

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	上條 憲二	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

テーマは「ブランドと広告」である。ブランディングの基礎を学びながら、それを発信する手段としての広告コミュニケーション活動をどのように展開していくかを総合的に学ぶ。実際の組織、企業、地域などを題材に、作品制作にもチャレンジする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習方式。テーマについて考え、発表し、議論する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	専門プロジェクトについての説明。評価の仕方。各自の自己紹介。課題を出題する。	<input type="checkbox"/>
第2回	ブランディングとは何か	ブランディングの基礎知識を学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第3回	各自の課題発表	愛知東邦大学のブランディングのために何をするか、各自の考えを発表する。	<input type="checkbox"/>
第4回	ブランディングと広告の関係	愛知東邦大学のブランディングの一環としての広告制作について議論する。	<input type="checkbox"/>
第5回	愛知東邦大学のブランディングを考える。	愛知東邦大学ブランディングチームをゼミ内で複数編成する。	<input type="checkbox"/>
第6回	愛知東邦大学のブランド広告制作もしくはブランディング施策を企画する	チームごとに愛知東邦大学の広告制作、もしくはブランディング施策を企画立案する。	<input type="checkbox"/>
第7回	愛知東邦大学のブランド広告制作もしくはブランディング施策を企画する	チームごとに愛知東邦大学の広告制作、もしくはブランディング施策を企画立案する。	<input type="checkbox"/>
第8回	愛知東邦大学のブランド広告制作もしくはブランディング施策を企画する	チームごとに愛知東邦大学の広告制作、もしくはブランディング施策を企画立案する。	<input type="checkbox"/>
第9回	愛知東邦大学のブランド広告制作もしくはブランディング施策の発表	ブランド広告、もしくはブランディング施策の企画・施策推進状況を発表する。	<input type="checkbox"/>
第10回	名東区のブランド広告を制作する	名東区の強みを考え、ブランド広告を制作する。	<input type="checkbox"/>
第11回	名東区のブランド広告を制作する	名東区のブランド広告を制作する。	<input type="checkbox"/>
第12回	名東区のブランド広告を発表する	名東区のブランド広告を発表する。	<input type="checkbox"/>
第13回	愛知東邦大学のブランディングについて考える	チームに分かれ、愛知東邦大学のブランディングの方向性について考える。	<input type="checkbox"/>
第14回	愛知東邦大学のブランディングについて考える	愛知東邦大学のブランディングの方向性、ブランディングポスター、ブランディング施策を1冊にまとめ、報告書を作成する。	<input type="checkbox"/>
第15回	愛知東邦大学のブランディングについてプレゼンテーション	愛知東邦大学のブランディングについてプレゼンテーションを行う。前期の課題を確認し、後期に行うべきことを共有する。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

以下の内容について毎週2時間調べる。 ・ 周囲にある様々なブランドについてその特性を観察する。 ・ 各種のブランドを実際に体験し、そのブランドの固有の世界観を体験する。 ・ ブランドについての自らの見解を文章にして書き表す。メンバーの発表を聞いて、自らの考え方を毎回まとめる。2時間。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・発表時に講評する。 ・レポートに対して見解を書き、本人に伝える。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018地域ビジネスDP2	ブランディングと経営の観点をもち、企業経営を社会全体との関連で幅広く思考し、多面的な判断の上、自分の考えを発信できる。
	◇ 2018地域ビジネスDP3	さまざまな個性・利点・問題点を抱えた地域におけるビジネスを通じ、多様な人びとと協働し、地域とつながり地域社会の活性化・発展に貢献できる。特に、ブランディングの観点で、自らの大学および区についてインサイトを深める。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

・愛知東邦大学ブランド広告制作、名東区ブランド広告制作を行い、演習内でプレゼンテーションする。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ブランディング7つの原則 日本経済新聞出版社	
2		
3		
4		
5		